

2018年10月26日

## 中国太平洋保険と 「海外事業に対するリスクソリューション提供に関する包括提携」を締結

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原 典之）は、戦略的提携パートナーである中国保険大手の「中国太平洋保険（集団）株式会社」（以下「太平洋保険」）と「海外事業に対するリスクソリューション提供に関する包括提携」を締結しました。

本提携は、中国の海外進出企業および進出先の国・地域の経済成長への貢献を目指し、日中の民間企業間の交流促進につなげるプロジェクトの一つとして、10月26日に中国・北京で開催された「日中第三国市場協力フォーラム」の場で締結に至ったものです。

三井住友海上は、今後も、保険関連サービスの提供を通じて、多様化するお客さまニーズにお応えする高品質な商品・サービスを提供していきます。

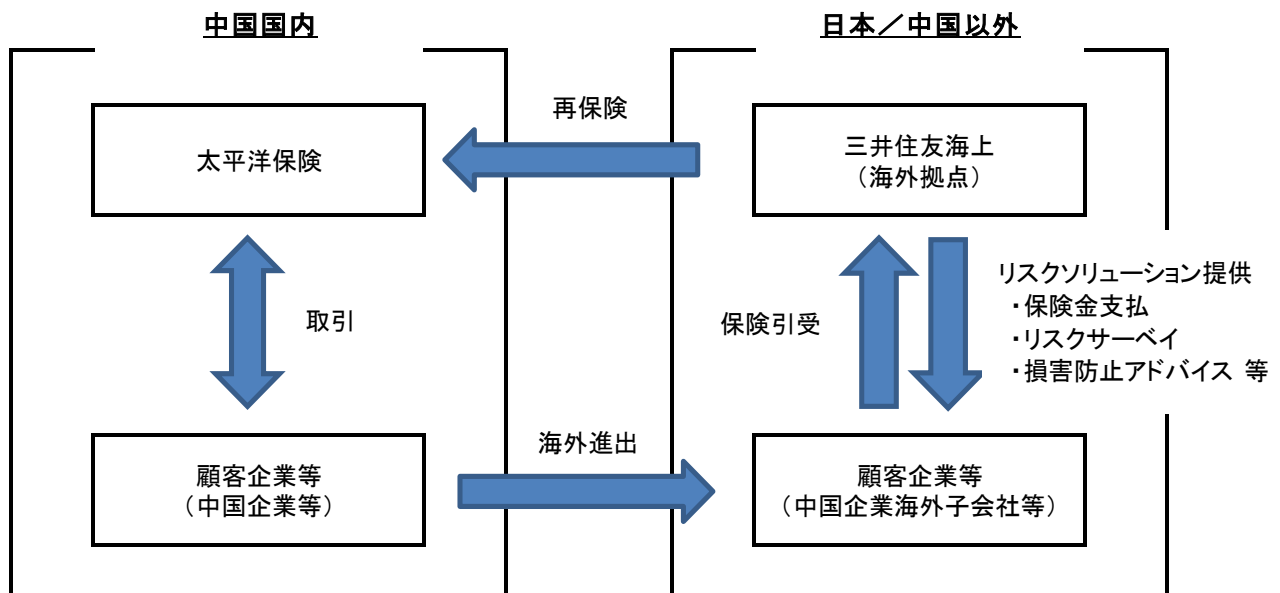
### 1. 本提携の概要

当社は、これまで培ってきたグローバルネットワークおよび引受ノウハウを活かし、中国から海外に進出する企業向けに保険関連サービスを提供し、現地での事業活動を支援します。

具体的には、海外展開を行う太平洋保険のお客さま等に対し、当社の海外拠点を通じた保険引受<sup>※</sup>を行うほか、リスクに対する評価やお客さまへのアドバイス等のサービスを提供するための支援態勢を構築します。

※当社（または当社提携パートナー）が現地で引受保険会社（元受）となり、太平洋保険が再保険の形でリスクを引き受けるスキーム

#### <両社提携の概要>



## 2. 背景と目的

- ・当社と太平洋保険は、2004年10月の提携以降、保険の引受や商品開発、事故対応やリスクマネジメント等、広範囲な分野において着実に実績を積み重ねてきました。今般、海外進出を拡大する太平洋保険のお客さま等の支援を強化するため、本提携を締結することとなりました。
- ・中国企業の海外進出は、近年急速に拡大しており、世界各地でインフラ案件等の受注が増加しています。現地で長期安定的に事業を行うためには、保険関連サービスが必要となりますが、現時点で中国の保険会社の海外ネットワークは限定的です。
- ・当社は、90年以上にわたる海外事業での豊富な経験と引受ノウハウに加え、世界42カ国の拠点と戦略的な提携関係を通じたグローバルネットワークを有しています。特に中国企業の進出が顕著なアセアン地域においては、10カ国全てにおいて保険の引受を含むサービスの提供を行っています。
- ・また、今後発展が見込まれるアフリカ地域においても、当社は現地パートナー保険会社との提携ネットワークを有しており、大多数の国で保険引受、サービスの提供を行うことが可能です。
- ・今後は当社のグローバルネットワークおよび保険引受のノウハウを活用し、太平洋保険がリスクを引き受けることで、両社の提携関係を強化します。

### <ご参考>太平洋保険の概要

社名	中国太平洋保険（集団）株式会社
代表者	董事長 孔慶偉
設立日	1991年5月
本社所在地	中国・上海市
資本金	90.6億人民元（約1,450億円）
売上高	3,194億人民元（約5兆3千億円）
税引後利益	147億人民元（約2,400億円）
拠点	中国全土
従業員数	約10万人
URL	<a href="http://www.cpic.com.cn/">http://www.cpic.com.cn/</a>

以上